

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	斎場火葬炉増設改修事業	所管	市民経済部 市民課
			TEL 2998-9087

事業の目的 (何の為に 行うか)	火葬炉の寿命を最大限に延長するため、炉の性能を高め稼動に余裕を持たせること、また高齢化社会に対応するために8基体制に整備する。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	炉の数(増設分を含む)	対象とした数	8	基
		実際に 利用した数	6	基

活動の内容	(何を したか)	<p>工事については、平成19年度から平成21年度までの3ヵ年継続事業で、その進捗状況及び計画は次のとおり。</p> <p>平成18年度：火葬炉2基増設工事分、6炉改修工事分の設計を行った。</p> <p>平成19年度：火葬炉2基増設工事及び機械・電気工事を行った。</p> <p>平成20年度：火葬炉2基増設、変電設備、火葬炉2基改修を行う。</p> <p>平成21年度：火葬炉4基改修を行う。</p>							
活動実績	項目名	炉の設計箇所数	0	項目名	炉の増設数	0	項目名	炉の改修数	0
			----- 単位 基			----- 単位 基			----- 単位 基

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	116,400	82,068	96,159	283.6

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	工事進捗率	支出(予定)額÷予算額	15.2	15.2	100.0
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他 [ ]							
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止			
	予算	現状どおり		増額		* 減額		終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化 * 改善余地なし		その他 [ ]		終了	
	予算	現状どおり		増額		* 減額		終了	

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課 グループ	部課コード	030600	TEL	2998-9087
事業コード	030602		市民経済部 市民課			
030602 斎場火葬炉増設改修事業			開始年度 平成 18 年度 → 終了年度 平成 21 年度			

事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
分野別計画・指針		所沢市斎場条例、所沢市斎場条例施行細則、墓地、埋葬等に関する法律
②事業の概要	関連・類似事業	斎場維持管理事業
総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち
	施策	5節 環境保全
	中柱	4 生活環境・環境衛生の向上
	小柱	(5) 斎場の整備・充実

・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 8 位

・実施計画における位置づけ…H19 A | H20 O

行政改革大綱における行動計画への位置づけ

コード	2223	事前評価制度の充実・強化
-----	------	--------------

事業開始の背景

斎場火葬炉は、昭和62年4月に稼働開始して以来20年が経過していることから炉の劣化が激しいこと、また高齢化社会の到来による火葬需要に対応できるようにするため、火葬炉の増設及び改修が必要となった。

③事業の内容

目的(何のために行うか、具体的に)

火葬炉の寿命を最大限に延長するため、炉の性能を高め稼働に余裕を持たせること、また高齢化社会に対応するために8基体制に整備する。

対象(誰を、何を対象としているのか)

炉の数(増設分を含む)

対象数	単位	平成 18 年度	平成 19 年度	基
		6	8	基

利用数の考え方

利用数	単位	平成 18 年度	平成 19 年度	基
		6	6	基

事業の具体的な内容及び実施方法

工事については、平成19年度から平成21年度までの3カ年継続事業で、その進捗状況及び計画は次のとおり。

平成18年度:火葬炉2基増設工事分、6炉改修工事分の設計を行った。

平成19年度:火葬炉2基増設工事及び機械、電気工事を行った。

平成20年度:火葬炉2基増設、変電設備、火葬炉2基改修を行う。

平成21年度:火葬炉4基改修を行う。

④前年評価と改善点

平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価  一次評価  二次評価 >>

総合評価  事業の継続 ⇒ (  拡充  縮小  統合  改善・効率化  改善余地なし  その他 [ ] )

予算  現状どおり  増額  減額  終了

平成19年度中に改善した点

平成19年第3回定例会において火葬炉増設改修工事契約締結が承認され、工事が開始された。火葬業務を稼働しながらの工事のため、安全性を重視した管理運営を図るため施工業者や関係課との協議を重ねた。

⑤経費

《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
当初予算		4,860	116,400	246,252
決算 (見込み含む)		4,620	82,068	
(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 ) ( 人 ) ( 人 ) ( 人 )			
正規職員人件費		1.10 人	10,120	14,091
公費費				
事業費合計		14,740	96,159	
財源内訳				
一般財源		14,740	35,759	64,952
国・県支出金				
受益者負担金				
市債			60,400	181,300
その他				
市民一人当たり(単位:円)		43.6	283.6	
利用数一単位あたり(単位:円)		2,456,666.7	16,026,500.0	

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標

項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
炉の設計箇所数	増設・改修する炉の設計数	基	8	0	0	0	
炉の増設数	新たに増設する炉の数	基	0	0	2	0	
炉の改修数	改修する炉の数	基	0	0	2	6	
成果分析	工事進捗率	支出(予定)額÷予算額	目標値	0.59	15.2	45.5	100
			実績	0.59	15.2		
		%	達成率	100.0	100.0		

実績値の拡大を図る1  
実績値の縮小を図る2

⑦一次評価

評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等不要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
明らかとなった課題	稼働しながらの工事のため、利用者に迷惑がかからないよう配慮すると共に、火葬業務中の事故防止への対応が課題となったため、関係課や工事業者と連携し安全で安心な工事の進捗を図る。また、既存炉は、老朽化のため損耗しやすく、定期的な保守点検や補修が必要であり、工事が完了するまで計画的に補修工事を行う必要がある。		
平成20年度における目標設定	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	火葬炉増設改修事業	・工事期間中、斎場運営に支障が生じないよう配慮する。 ・工事完了まで営繕課・斎場管理事務所及び工事業者と定期的に話し合い連携を図る。	事業年度中
平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 休止 )		
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	評価理由	
高齢者社会の到来による火葬需要に対応するため、休業せずに稼働しながら利用者に迷惑がかからないよう、工事施工計画に沿って安全に工事を終了し、平成21年度までに事業を完了させる必要がある。なお、事業費については、平成21年度の契約額が確定しているため減額となる。			
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	市民課長 本橋 則子

⑧二次評価

事後評価	平成21年度における事業の方向性	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了
事前評価	部内優先順位… 32 位	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
見込まれる貢献度	総計画上位目標 <input checked="" type="checkbox"/> 非常に高い <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input checked="" type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価理由	すでに複数年事業として契約が確定しているものであり、事前の方向性も検討がすすんでいるため、計画に即して「改善余地なし」減額とする。		
評価日	9月1日		

⑨個別計画における方向性

◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
基本目標			
主要課題			
施策の方向			